

バグダッド 日誌 (1月31日)

○散髪MOSが必要！？

我々の勤務するキャンプ・ビクトリーの散髪屋は、いつも混んでおり相当待たなければならない。前任者は自分で散髪して常に身なりをきれいにしていた。クウェート入国当初にキャンプ・バーズニアで、業務支援隊の仲間が「散髪屋で、どのように切って欲しいか伝えられず、丸刈りにされた。」という苦い経験談を知っていたこともあり、散髪を躊躇していた。報告資料の作成等も終わりに近づいたところ、[]が初めて自分で散髪したと言うので見てみるとなかなか上手い。簡単にできたと言うので早速チャレンジしてみることにした。

まず長めのバリカンから入れるようにという[]のアドバイスも聞かず、どうせ短くするからと思い直刃を当ててみた。少し伸び気味だったため、なかなか上手く刈れず、おまけに直刃が頭皮にあたり血が出るほど痛い。そして5分後見るも無惨な髪型に....

レンジャー訓練で散髪が得意だったという[]は、データ整理でいまだ大変忙しそうであるが、迷惑を顧みず髪型の修正をお願いした。狼狽する私を見て[]は、大爆笑。「何でそんな無茶をするのですか？まるでパイナップルのような髪型ですよ！」と言う。忙しい中、あまりにも深刻そうな私の顔を見てすぐに修正してくれた。「虎刈りならぬ、パイナップル・ヘアー」となってしまった髪型を見事なスポーツ刈りに修正し、「今度からは、自分で切ろうとせずに私に言ってください。かえって時間がかかりますから！」と[]

自らの無謀さを恥じるとともに、国際貢献等に参加する際は散髪MOSも必要であると実感した。しかし次回の散髪は、少々待たされても散髪屋を利用しようと思う。

○班長も疲れていませんか？

バグダッドに到着してから半月が過ぎようとしています。表面上は皆元気に笑顔を絶やさず業務に没頭しておりますが、環境の変化後、当初の2週間においては様々なストレスが掛かっていることと思います。

我々が班長は、班員によく気を遣います。それぞれの性格、感情の変化に応じ声をかける要領を変えます。流石は指導官、中隊長経験者だと勉強させられることばかりです。

班長の散髪をしました。心細しか白髪が増えた気がします。班長も疲れていませんか？と感じる瞬間でした。

さて、白髪染めは英語で何て言うのかな？PXIには売ってるのかな？と悩む今日の頃です。